

西が丘小学校へ
 図書、ハンドソープの寄贈
 R3.09.03

北海道通信社さん記事

小学校に図書寄贈
 網走工業 ハンドソープも



本を手渡す中山社長（左）

【網走発】網走工業㈱（網走、中山寿恵社長）は、ほたるの学校として知られる網走市立西が丘小学校にこそしもほたる関連などの図書を寄贈した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、消毒用のハンドソープも贈った。

西が丘小がある卯原内地区では、網走西部地区資源保全協議会が子どもたちにほたるが舞う豊かな農村環境を残していこうと、「北ほたるの里」を造成。2010年から幼虫の捕獲や飼

育、放流会、鑑賞会などをやっている。同社は、網走建管発注の「卯原内川道単砂防工事」を施工したことをきっかけに、取組に協力。西が丘小に12年から毎年、ほたるに関する図書を寄贈しているほか、18年からは北ほたるの里に観賞用ウッドデッキを設置している。ことしも、7月にウッドデッキを設置した。

図書の寄贈は、例年であれば、放流会が開かれた際に行っていたが、ことは、コロナ禍のため、放流会は中止。西が丘小の子どもたちと教職員のみで行った。同社は3日、西が丘小を訪問。感染症対策に配慮し、校内には入らず、校門前で中山社長が宮崎浩校長に図書を手渡した。10回目となる今回、贈った図書は、ほたるに関するものほか、学校からの要望に応えて選んだものを合わせ14冊。また、同社が近隣で施工する「嘉多山卯原内（停）線（総交）改築工事」の現場代理人を務める工藤晋司建設事業部課長も、西が丘小を訪れ、地域貢献の一環として消毒用のハンドソープ8本と詰め替え用パック10個を寄贈した。

今年で10回目の図書の寄贈



嘉多山卯原内（停）線 地域貢献

